



聖籠町学校運営協議会

—学校応援団として—

新潟県聖籠町教育委員会

教育長 伊藤 順治



聖籠町の学校・園



聖籠中学校
(18クラス・450人)



蓮野小学校
(13クラス・262人)

山倉小学校
(14クラス・306人)

亀代小学校
(12クラス・288人)

蓮野こども園
(7クラス・152人)

蓮潟こども園
(7クラス・122人)

亀代こども園
(8クラス・148人)

町村合併から統合中学校の建設

- まちづくりと教育改革
- 統合中学校建設推進委員会
- 「せいろう共育ひろばみらいのたね」
- 統合中学校開校（昭30年合併以来の懸案）
地域交流ゾーン、教科センター方式など
- CS推進事業（聖籠中、平17～18年度）
- CS試行（3小学校・1中学校、平19年度）
- CS指定（本格実施、平20年度～）

学校運営協議会の概要

- ・取組 : 地域住民等の学校運営参画促進と連携強化
(学校・家庭・地域の教育力の向上)
- ・委員 : 地域代表、保護者、校長等15人以内、報酬あり
任期1年(再任可)、特別職地方公務員
- ・会議 : 年間8回以内、原則公開
委員の過半数の出席、議決は出席の過半数
学校の教育課程編成などの基本方針の承認
教育活動や教職員に関する意見の申し出
学校評価と情報提供、会議録の調製と保管
- ・事務局 : 教育長の委嘱
開催案内、協議会記録作成保管と委員会報告、
協議会だよりの発行(年1回程度)など

教育委員会の役割

- 権限と責任は、町教育委員会と校長に
- 情報の提供及び説明
- 指導及び助言
- 委員への研修の実施
- 指定の取消し
- 委員の解任

※必要な事項の定め(教育長)

例:協議会長・事務局連絡会の開催など

取組の具体(1)

聖籠中学校学校運営協議会
(会長1、副会長1、校長、委員12)

事務局
(事務局員)

企画委員会
(協議会委員・複数+教員1)

ふるさとの森づくり
・森の散髪

夢づくり体験学習
・職場体験サポート
・「選択みらい」サポート

安全・生活向上
・生活のルール、マナー
・聖中フェスティバル

地域連携機関・ボランティア団体

22年度の実績(概要)



- ・第1回(5月) 学校運営の方針の承認、開校十周年記念事業計画、意見・要望
- ・第2回(6月) 分科会(企画委員会)、実践発表内容、学校の様子、聖中フェスティバル
- ・第3回(7月) 実践発表報告、
- ・第4回(9月) 聖中フェスティバル、開校十周年事業、地域懇談会報告
- ・第5回(10月) 聖中フェスティバル、学校の様子
- ・第6回(12月) 学校の様子、生徒の社会性の育成、秋灯祭など、聖中フェスティバル
- ・第7回(1月) 学校の様子、学校運営方針、分科会、聖中「未来を語る会」
- ・第8回(2月) 学校の様子、「未来を語る会」、開校十周年記念事業、子ども健康相談室

取組の具体(2)

亀代小学校学校運営協議会

(会長1、副会長1、校長1、こども園長1、委員6)

事務局

(事務局員)

22年度の実績(概要)



- ・第1回(6月) 学校運営方針及び年間計画、21年度活動報告、22年度活動計画
- ・第2回(6月) 給食試食会、ボランティア登録、地域懇談会
- ・第3回(7月) 報告(給食試食会、地域懇談会、学校の様子)、意見・要望
- ・第4回(10月) 学校評価中間報告、学校の様子、意見要望、視察の受け入れ
- ・第5回(12月) 報告(視察受け入れ、子どもサポーターの現状)
- ・第6回(2月) 学校評価、22年度反省、委員会への要望について
- ・第7回(2月) 22年度学校評価、23年度学校経営方針の基本、連絡協議会報告
- ・第8回(3月) 23年度学校経営基本方針の承認、22年度反省

成 果

- 児童生徒と地域住民との多様なふれあい
- 学校の様子を知ってもらう機会の増加
- 学校運営の充実（建設的な意見）
- 地域懇談会への積極参加
- 地域の人材・情報がより多く集まる
- 学校の応援団
- 12年カリキュラム構想から編成へ

課 題

- 委員の選出、任期（引継、後継者育成）
- 学校支援地域本部事業との連携・協力
- PTA活動との連携・協力
- 事務局の在り方（負担の軽減）
- 学校運営協議会の認知度（広報活動の工夫）
- 委員の研修
- 肯定的応援と批判的応援
- 義務教育の場、生涯学習の場、避難場所

